

第 333 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

主催 (公社)日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会

構造異性体や同族体のような、構造や極性が類似していながら機能が大きく異なる成分を分離し、定性・定量することは、様々な分野において不可欠な分析技術となっています。一方、化合物の類似性から分離困難なケースに直面する事も多いかと思えます。そこで、本例会では、液体クロマトグラフィー等による精密分離の最新技術についてご講演いただきます。

期日 2019年3月26日(火) 13:00~17:00

会場 (株)島津製作所東京支社[東京都千代田区神田錦町1-3、電話:03-3219-5609、

交通:JR神田駅より徒歩10分、地下鉄御茶ノ水駅・淡路町駅・小川町駅B7出口より徒歩6分]

講演主題 液体クロマトグラフィー等による精密分離の最新技術

講演

講演主題概説(オーガナイザー)(13:00~13:05)

(花王(株))森内章博(LC分析士初段, LC/MS分析士初段)

1. LC/MSによる脂質関連物質の異性体の精密分離(13:05~13:35)

((一財)化学物質評価研究機構)坂牧 寛(LC分析士二段)

2. 高ピークキャパシティーを利用したインタクトタンパク質の精密分離(13:35~14:05)

(信和化工(株))小林宏資(LC分析士三段, LC/MS分析士初段)

3. LC/QTOFによる界面活性剤の定性解析(14:05~14:35)

(アジレント・テクノロジー(株))野上知花(LC分析士初段, LC/MS分析士初段)

4. LC/MS(MS)における高分解能質量分離部とイオンモビリティによる精密分離(14:35~15:05)

(エムエス・ソリューションズ(株))高橋 豊(LC分析士二段, LC/MS分析士五段)

休憩(15:05~15:25)

5. SFCの特長を活かした分離分析ワークフローについて(15:25~15:55)

((株)島津製作所)合田隆大(LC/MS分析士初段)

6. SFCによる界面活性剤の精密分離(15:55~16:25)

(花王(株))森内章博(LC分析士初段, LC/MS分析士初段)

7. 総括「液体クロマトグラフィー等による精密分離の最新技術」(16:25~17:00)

(東京理科大学)中村 洋(LC分析士五段, LC/MS分析士五段)

参加費 LC研究懇談会会員:1,000円、協賛学会(日本分析化学会, 日本薬学会, 日本化学会)会員:3,000円、その他:4,000円、学生:1,000円。参加費は当日申し受けます。

申込締切後は、すべての種別で1,000円増額になります。

情報交換会 講演終了後、講師を囲んで情報交換会を開催します(会費4,000円)。

参加希望者は必ず事前にお申込みください。申込締切後のご参加は、当日欠員が生じた場合に限り受け付けません。参加費は当日申し受けます。

申込締切日 2019年3月19日(火)

申込方法 参加希望者は、氏名、勤務先(電話番号)、LC会員・協賛学会会員・その他の別及び情報交換会参加の有無を明記のうえ、FAXまたはE-mailにより下記までお申込みください。参加証は発行いたしませんので、直接会場にお越しください(定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)。

申込先 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号 (公社)日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会[電話:03-3490-3351, FAX:03-3490-3572, E-mail:kondankai-hp@jsac.or.jp]